



エントランスライト 取扱説明書

EJ-10型用灯具

保管用

品名	灯具品番	適合ポール
エントランスライト EJ-10型	LYW07	LYV20

お客様へ

お買いあげありがとうございます。
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

	■器具を改造したり、部品交換をしないでください。 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。		■ランプは器具表示のものを使用してください。 間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。 ■異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。 工事店、電器店、または別紙ご相談センターにご相談ください。
	■布や紙など燃えやすいものをかぶせないでください。 火災のおそれがあります。		

⚠ 注意

	■点灯中や消灯後20分以内のランプにさわらないでください。 ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。 ■器具の真下に温度の高くなるものを置かないでください。 火災の原因となります。		■本体の取りはずしは、工事店電器店に依頼してください。 本体の取りはずしには資格が必要です。
--	---	--	---

この器具の使いかた

用途に合わせて設定を行ってください。

このお買い求めの照明器具は2つのモードのどちらかを選んで使用することができます。

ON/OFFモード ► 3ページへ

昼間は消灯 ⇒ 周囲が暗くなつて人が近づいたときのみ100%の明るさでパッと点灯

お出迎えモード ► 4ページへ

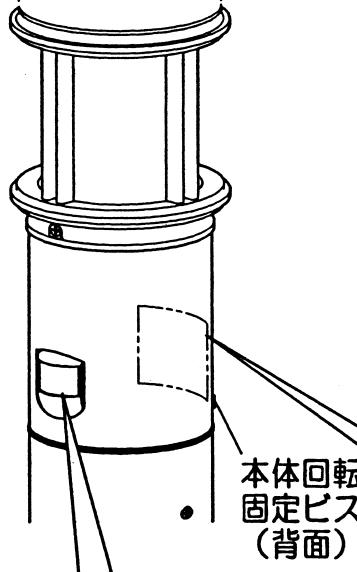
昼間は消灯 ⇒ 周囲が暗くなるとほんのり点灯（お出迎え点灯）⇒ 人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯 ⇒ 設定時間以降は周囲が暗くても消灯 ⇒ しかし人が近づくと100%の明るさでパッと点灯

連続点灯切替え機能 ► 5ページへ

人がいなくても常に100%の明るさで点灯
ただし周囲が明るい場合は連続点灯切替え機能ははたらきません。

この紙は再生紙を使用しています。

各部のなまえ

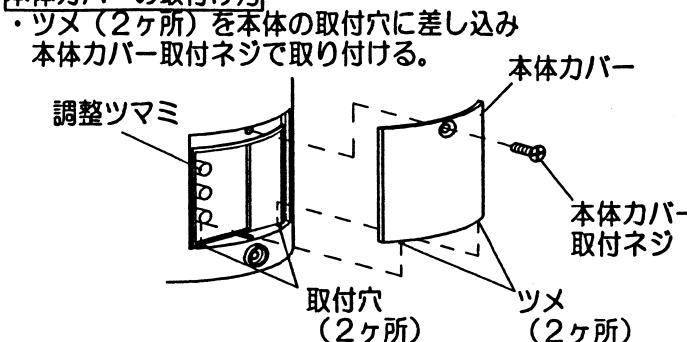


検知部

周囲の明るさ、人の動きによる温度変化を検知します。

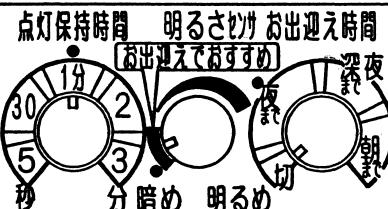
傷つけたり、汚したりしないでください

本体力バーの取付け方



- ・本体力バーは必ず取付けて使用してください。
本体力バーを外したまま使用すると水が入り
感電・故障の原因となります。

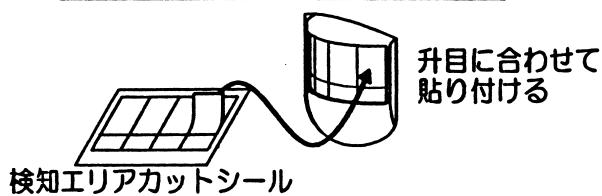
調整ツマミ



検知範囲について

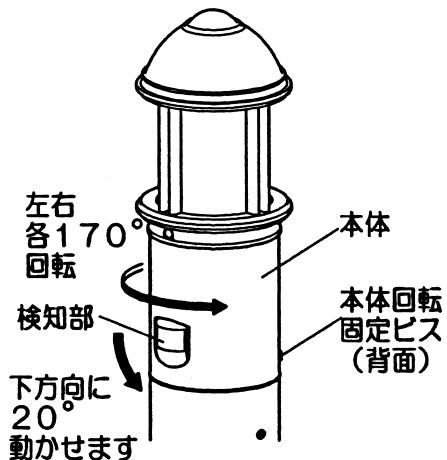
- ・本体（検知部）を回転させることによって検知範囲を変えることができます。
- ・検知範囲は下図のような範囲です。
- ・器具背面の本体回転固定ビスをゆるめ本体（検知部）を回転させ現場に合った検知範囲を設定してください。
- ・検知部を下方に可動させることにより検知範囲を段階的に調整することができます。
- ・不要な検知範囲の調整は同梱の検知エリアカットシールを検知部に貼り付けて行ってください。

検知エリアカットシールの貼り付け方

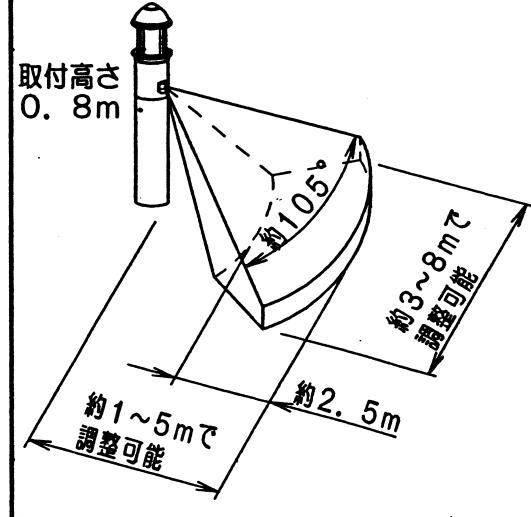


故障ではありません

- 注) 本センサは人の動きなどの温度変化分を検知するため、人以外の熱源（動物・車等）が移動したときも検知する場合があります。
- 注) 検知範囲は目安です。下記の様な場合検知範囲が変化します。
 - ・検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより多少変化します。
 - ・夏場など気温が体温に近い温度になると、温度変化分が小さくなり、検知範囲は小さくなります。
また、雨の日も検知範囲が小さくなる場合があります。
 - ・器具に向かってまっすぐに接近した場合は、より近づかないと検知しない場合があります。



検知範囲図（目安）



ON/OFFモードで使用する時

モードの説明については「この器具の使いかた」(P1)をご覧ください。

- 1 壁スイッチをOFFにする。

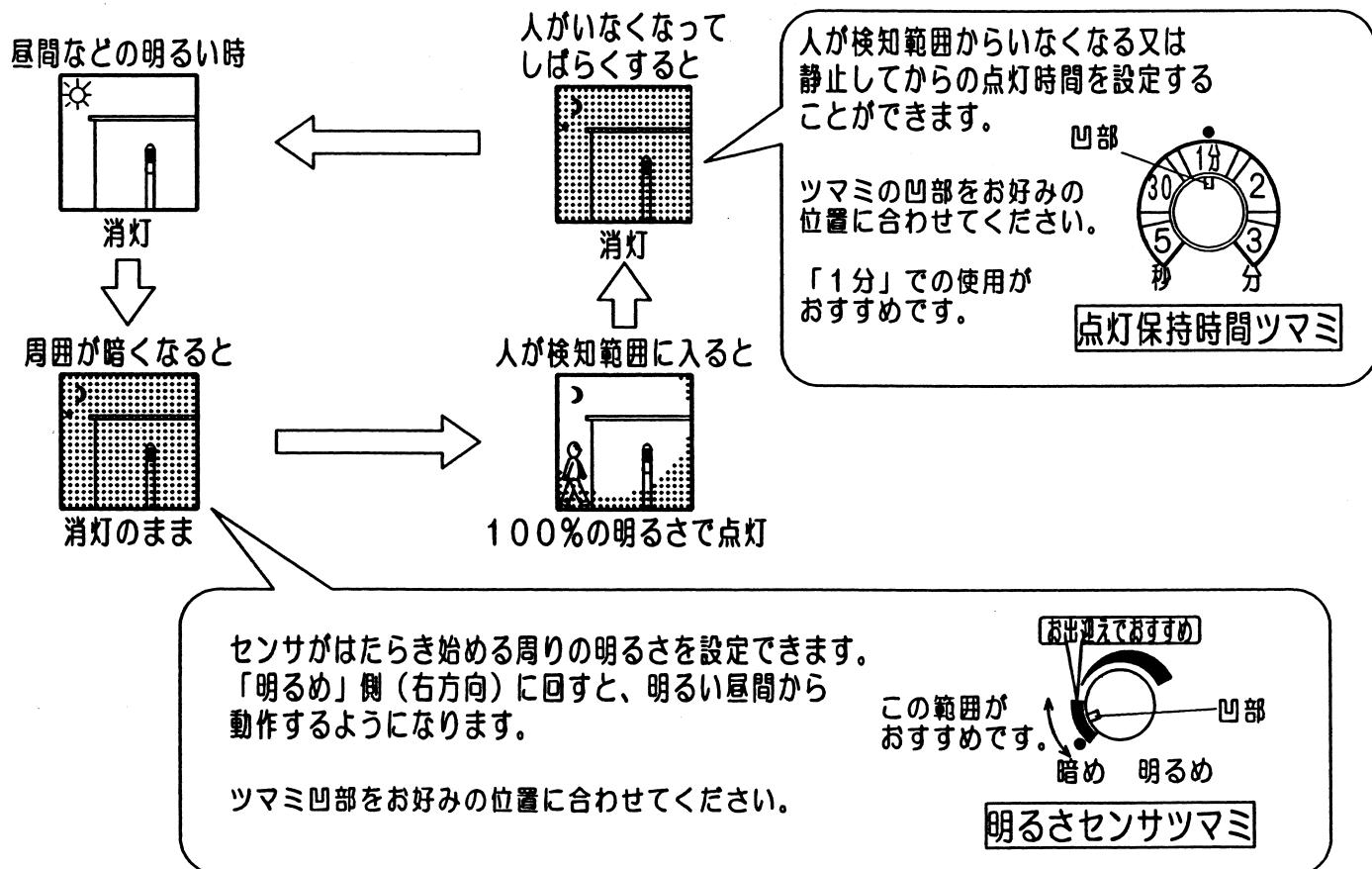


- 2 本体カバーを取り外して(P2参照)
お出迎え時間ツマミを「切」に合わせる。

お出迎え時間ツマミ

- 3 調整ツマミを回し、センサーのはたらき始める周りの明るさ、点灯時間を設定し、本体カバーを取り付ける(P2参照)。

<ON/OFFモードにしたときの動作>



- 4 壁スイッチをONにする。

注) 壁スイッチをONにした直後(約40秒間)は、周囲の明るさに関係なくランプが点灯します。

また、点灯中検知範囲に入ると点灯時間が延長されますが異常ではありません。

注) 壁スイッチは常にONにした状態でご使用ください。

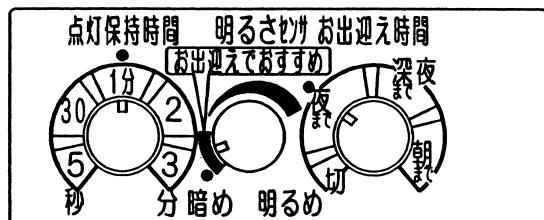
お出迎えモードで使用する時

モードの説明については「この器具の使いかた」(P1)をご覧ください。

- 壁スイッチをOFFにする。
- 本体力バーを取り外して(P2参照)調整ツマミを回し、お出迎え点灯の始まる周りの明るさ、点灯時間、お出迎え点灯の終わる時間を設定する。

注) 設定は翌日より有効となります、初日のお出迎え点灯は4時間で終了します。

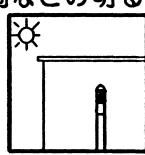
<おすすめの設定>



- 点灯保持時間を「1分」にする。
- 明るセンサを「暗め」にする。
- お出迎え時間を「夜まで」にする。

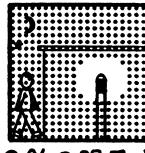
<おすすめの設定にしたときの動作>

昼間などの明るい時



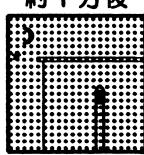
消灯
↓

周囲が暗くなると



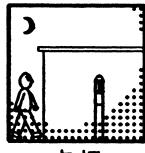
20%の明るさで
お出迎え点灯

人がいなって
約1分後



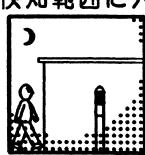
消灯

人が検知範囲に入ると

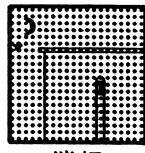


点灯
(100%の明るさ)

人が検知範囲に入ると



点灯 (100%の明るさ)
↑
22~23時頃になると



消灯

お出迎え点灯が始まる周りの明るさを
設定できます。

下図のおすすめの範囲にツマミの凹部を
合わせてください。 [お出迎えおすすめ]

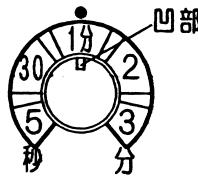


明るセンサツマミ

人が検知範囲からいなくなる又は
静止してからの点灯時間を設定する
ことができます。

ツマミの凹部をお好み
の位置に合わせて
ください。

「1分」での使用が
おすすめです。



点灯保持時間ツマミ

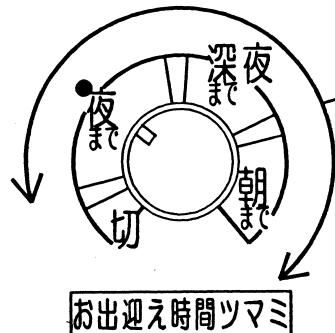
- 本体力バーを取り付け(P2参照)、壁スイッチをONにする。

注) 壁スイッチをONにした直後(約40秒間)は、周囲の明るさに関係なくランプが点灯しますが異常ではありません。

注) 壁スイッチは常にONにした状態でご使用ください。

壁スイッチをOFFにしますとお出迎え時間の設定がリセットされます。
ただし連続点灯切替え(P5「連続点灯切替え機能を使用する時」参照)ではリセットされません。

お出迎え点灯が終わる時間を設定することができます。

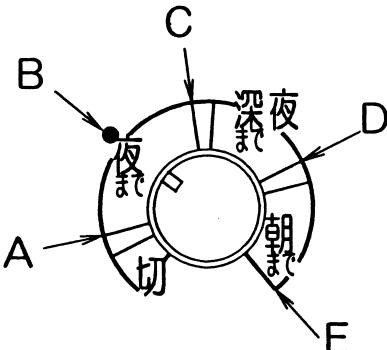


この範囲で設定してください。
(ツマミの凹部を合わせる)

目安の時間については下記を参照してください。

注) 「切」にすると、ON/OFFモードとなり
お出迎えモードになりません。

*お出迎え点灯が終わる時間は、地域やその日の天候などにより多少
(約1時間程度) の違いがあります。



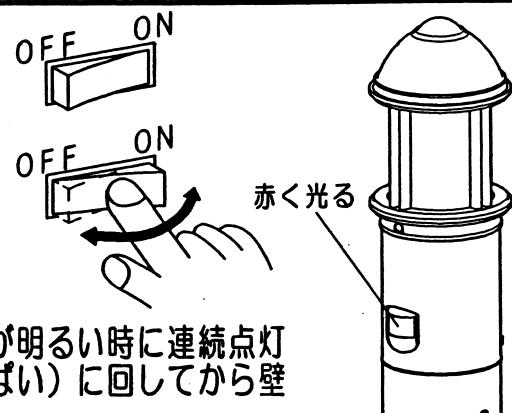
<時刻は目安です>					
ツマミの位置	A	B	C	D	E
お出迎え点灯 終了時間	20:00頃	22:30頃	0:00頃	翌3:00頃	翌6:00頃

・ツマミの設定を途中で変更された場合、
お出迎え点灯が終わる時間は翌日から正常に動作します。

連続点灯切替え機能を使用する時

●壁スイッチで切替えます。

1. ONの状態から
2. すばやく(約2秒以内)
OFF→ONにすると連続点灯モードになります。



●連続点灯モードになると検知部が赤く光ります。

●周囲が明るい時には切り替わらない場合があります。周囲が明るい時に連続点灯させるには、明るさセンサのツマミを「明るめ」(右いっぱい)に回してから壁スイッチの操作を行ってください。

●周囲が明るくなれば、自動的に連続点灯状態は解除され、もとの設定モードに切り替わります。
(周囲の明るさに関わらず、最長約15時間でもとの設定モードに切り替わります。)

すぐに連続点灯をやめたいときは、もう一度壁スイッチをすばやくOFF→ONにしてください。

■ 仕様

使用電圧	消費電力	付属ランプ
AC100V	34.2W (待機時0.17W)	40形ミニクリプトン電球 (クリア・110V用・E17)

●定格100V用のランプも使用可能です。

修理を依頼される前に

- センサ検知動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。
- 正常に戻らない場合は、壁スイッチをOFFにして（5秒以上）再びONにしてください。

現象	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに 100%の明るさで点灯 しない ON/OFFモード お出迎えモード でお使いの場合	壁スイッチがOFFになっている ランプが切れている 明るさセンサツマミで設定した明るさ よりも周囲が明るい 人が静止している 検知範囲が適切でない 検知部がよごれていたり蒸気などの 水滴がついている 器具に向かって真っすぐ接近している	壁スイッチをONにする ランプを交換する（P 8参照） 明るさセンサツマミを「明るめ」側 (右方向)に少しまわす（P 3、4参照） 静止している人では検知できません 検知範囲を調整する (検知部を動かす)（P 2参照） 検知部を柔らかい布で傷が つかないようふきとる 器具に向かってまっすぐに接近した 場合はより近づかないと検知しない 場合があります (正常動作)
検知範囲が狭い ON/OFFモード お出迎えモード でお使いの場合	寒冷地などで顔がマフラーで覆われて いたり手袋をしている 雨の日に傘で顔や手が隠れている 暑い日などに周囲温度と人体の温度差がすくない	本センサは温度変化を検知するため 左記の場合検知しにくいことがあります (正常動作)
検知範囲に人がいない のに点灯している ON/OFFモード お出迎えモード でお使いの場合 ※2秒以内の停電により 連続点灯になることが まれにありますが異常 ではありません	検知範囲内に人以外の熱源がある (例) 白熱灯照明器具 エアコンの吹き出し口 風などでよく揺れるもの (植木、旗など) 車の熱やヘッドライト 犬や猫などの動物 強い風、雨、雷 お出迎え点灯中である 壁スイッチをONにした直後又は停電が 回復した直後(検知部が赤く点滅している)	本センサは温度変化を検知するため 左記の要因で検知範囲内の温度に 変化があった場合、センサが反応 することがあります (正常動作) お出迎え点灯中は人のいる、いない にかかわらず点灯状態となります 壁スイッチON後、約40秒間は 必ず点灯します (正常動作)
人がいなくなつてもなか なか消灯またはお出迎え 点灯に戻らない ON/OFFモード お出迎えモード でお使いの場合	連続点灯になっている※ (検知部が赤く点灯している) 点灯保持時間が長く設定されている 連続点灯になっている※ (検知部が赤く点灯している)	壁スイッチを一度OFFにして 再びONにする(約2秒以内) 点灯保持時間ツマミを左に回し 時間設定を変更する(P 3, 4参照) 壁スイッチを一度OFFにして 再びONにする(約2秒以内)

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談センターにご相談ください。

現象	考えられる原因	処置
周囲が暗くないてもお出迎え点灯しない(消灯状態である) お出迎えモード でお使いの場合	壁スイッチがOFFになっている ランプが切れている お出迎え時間ツマミが「切」になっている 明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい 周囲が暗くなったばかりである	壁スイッチをONにする ランプを交換する(P8参照) お出迎え時間ツマミを「夜まで」又は「深夜まで」又は「朝まで」に合わせる(P5参照) 器具の設置場所を明るくしている原因を取り除くか、設置場所を変更する 本センサは周囲が暗い状態が約5分間続いたときにお出迎え点灯を開始します(正常動作)
周囲が明るいのにお出迎え点灯している お出迎えモード でお使いの場合	明るさセンサツマミが「明るめ」になっている 器具の設置場所が暗い(昼間でも暗い) なんらかの要因により周囲が暗い状態が約5分間続いてしまった	明るさセンサツマミを「暗め」側(左方向)に回す(P4参照) 正常に動作しませんのでお出迎え時間調整ツマミを「切」にしてON/OFFモードでご使用ください 壁スイッチを一旦OFFにし(5秒以上)再びONにする
お出迎え点灯の終わる時間が設定より早い お出迎えモード でお使いの場合	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常よりはやかった 壁スイッチの操作を行った	商品の性能上お出迎え点灯の終了時間がばらつくことがあります。 壁スイッチをOFFになると一旦お出迎え時間の設定がリセットされます 再度ONした場合、初日のお出迎え時間は4時間、翌日より設定通りの時間に終了します
お出迎え点灯の終わる時間が設定より遅い お出迎えモード でお使いの場合	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常より遅かった	商品の性能上お出迎え点灯の終了時間がばらつくことがあります。
連続点灯に切替えできない	明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい 連続点灯切替え操作が間違っている	明るさセンサツマミを「明るめ」側(右方向)に少し回す ※センサによる点灯、お出迎え点灯の開始が以前の設定より、より明るい状態で開始します 連続点灯切替え機能を使用する時(P5)をご確認ください
連続点灯が解除されている	連続点灯中、明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るくなかった 連続点灯継続時間が15時間を超えた	連続点灯開始2時間後より周囲の明るさを確認し、明るい場合は、連続点灯が解除されます 連続点灯は最長15時間です

各部のなまえと ランプ交換について

△注意

ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行なうと感電の原因となります。

- ・ランプは器具表示のナショナルランプをお求めください。

間違った種類・ワット数のランプを使用すると、
火災の原因となります。

取付けは確実に行ってください。

取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

- ・点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。
ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

1 枠をはずす

2 本体を持ちながら グローブをはずす

3 ランプを交換する

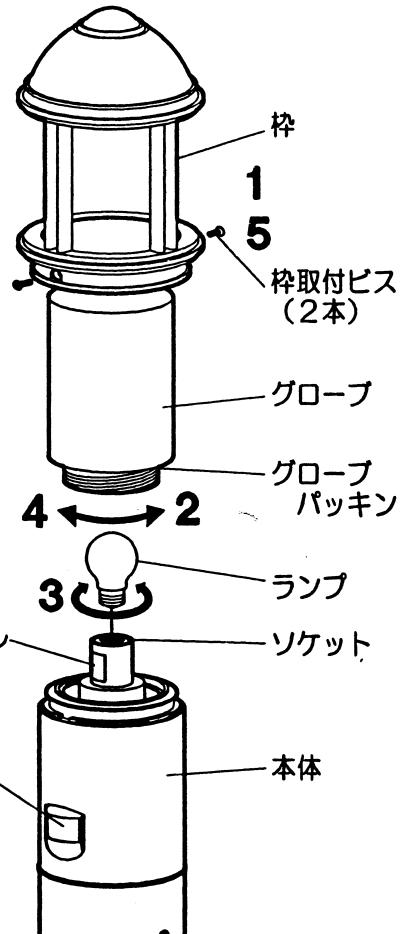
4 グローブを取付ける

本体を持ちながらグローブを取付けてください。

取付けが不完全な場合、浸水による感電の原因となります。

5 枠を取付ける

取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



お手入れについて

△注意

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行なうと感電の原因となります。

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に点検してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたした柔らかい布をよく絞ってふきとり乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・検知部が汚れると、センサの感度が鈍くなります。定期的に（6ヶ月に1回程度）柔らかい布で清掃してください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損・劣化の原因となります。

補助説明書あり

壁スイッチ操作ラベルあり

取説コード

UZ034

200005A

200101B